

製品名: KDM4A マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80880**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC, ICC, ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000, ICC 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:20000
分子量	120kDa

抗原情報

遺伝子名	KDM4A
別名	JMJD2; JHDM3A; JMJD2A; KIAA0677; KDM4A
遺伝子 ID	9682.0
SwissProt ID	O75164
免疫原	大腸菌で発現したヒト KDM4A の精製された組み換え断片。

背景

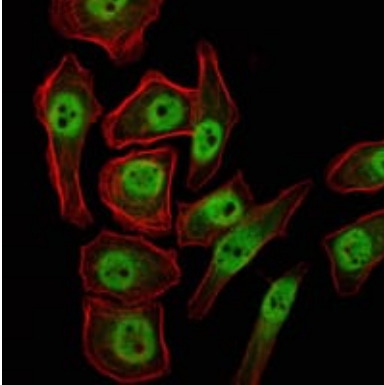
この遺伝子は Jumonji ドメイン 2 (JMJD2) ファミリーのメンバーであり、JmjN ドメイン、JmjC ドメイン、JD2H ドメイン、2つの TUDOR ドメイン、および 2つの PHD 型ジンクフィンガーを含むタンパク質をコードします。この核タンパク質は、特定のトリメチ

ル化ヒストン残基をジメチル化型に変換するトリメチル化特異的脱メチル化酵素として、また転写抑制因子として機能します。

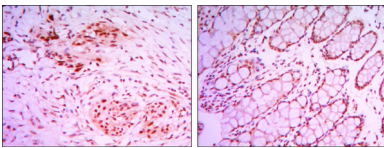
研究分野

-

画像データ



KDM4A マウス mAb (緑) を用いた NTERA-2 細胞の免疫蛍光染色。赤: アクチンフィラメントを Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識。



KDM4A マウス mAb と DAB 染色を使用した、パラフィン包埋ヒト大腸癌組織 (左) とヒト喉頭癌組織 (右) の免疫組織化学分析。